

テレマティクスデータの活用

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 岡山支店

2025年10月1日~31日 「SAFE TOWN DRIVE おかやま」コンテスト



交通安全イベントで取得したご参加者の運転挙動データを、
テレマティクス交通安全マップとして提供できます。

・参加チーム数	333チーム（969名）
・総走行距離	約77万km（地球約19周分）
・安全運転による燃料節約量	31,969L（燃料540万円の削減）
・安全運転によるCO2削減量	86,019kg-co ₂ （杉の木10,000本の年間吸収量）

- テレマティクス交通安全マップは、イベントにより収集したデータに基づき、危険挙動箇所を地図上にプロットしています。
- 急ブレーキ多発地点など危険箇所を把握し、道路環境を改善するなどの交通安全対策への活用が可能です。

<取得データの例>

急ブレーキ

急ハンドル

急加速

スマホ使用

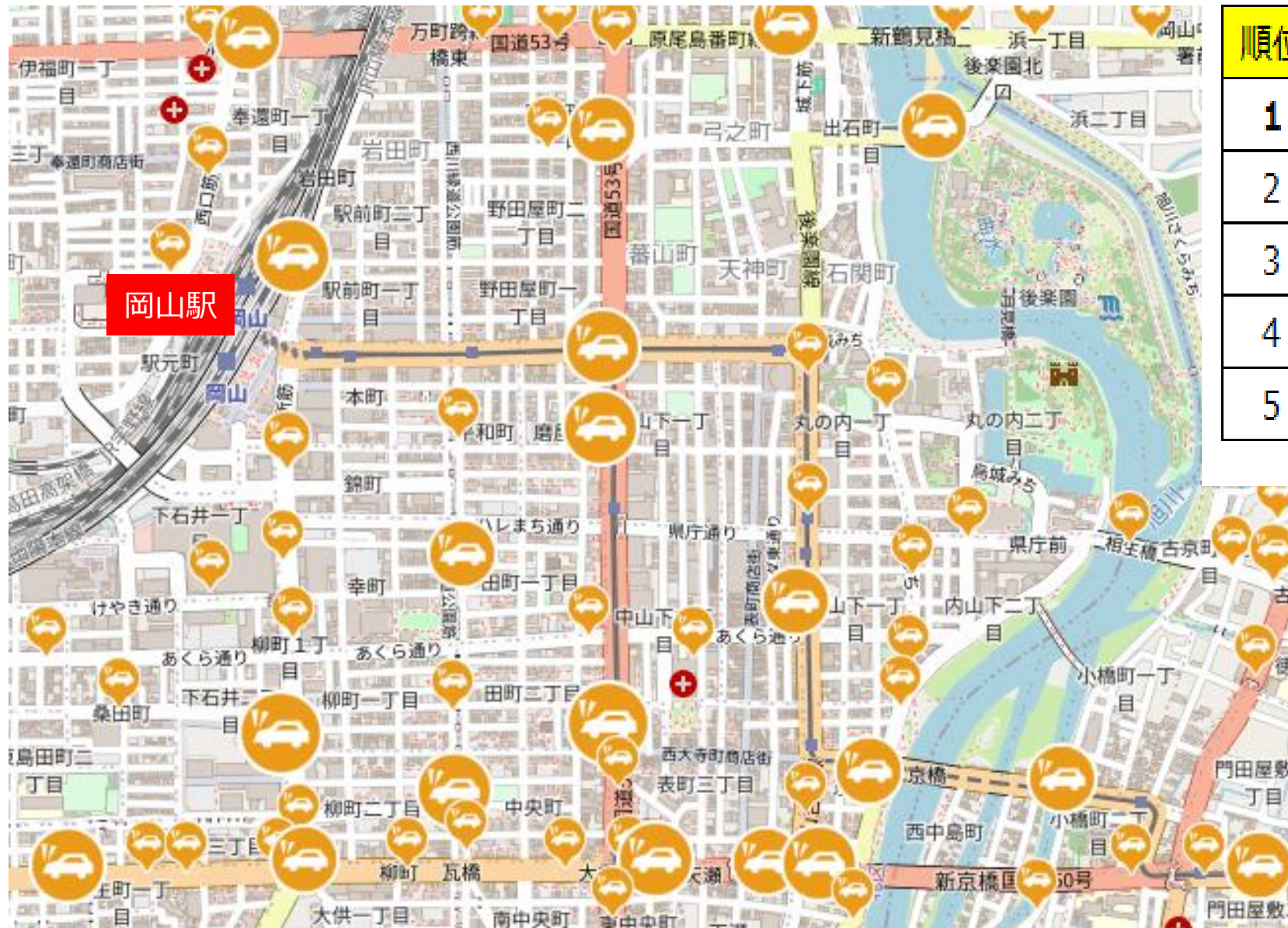
速度超過

アラート：急ブレーキ



件数が多い箇所はサインが大きくなる

※急ブレーキアラートのみ表示

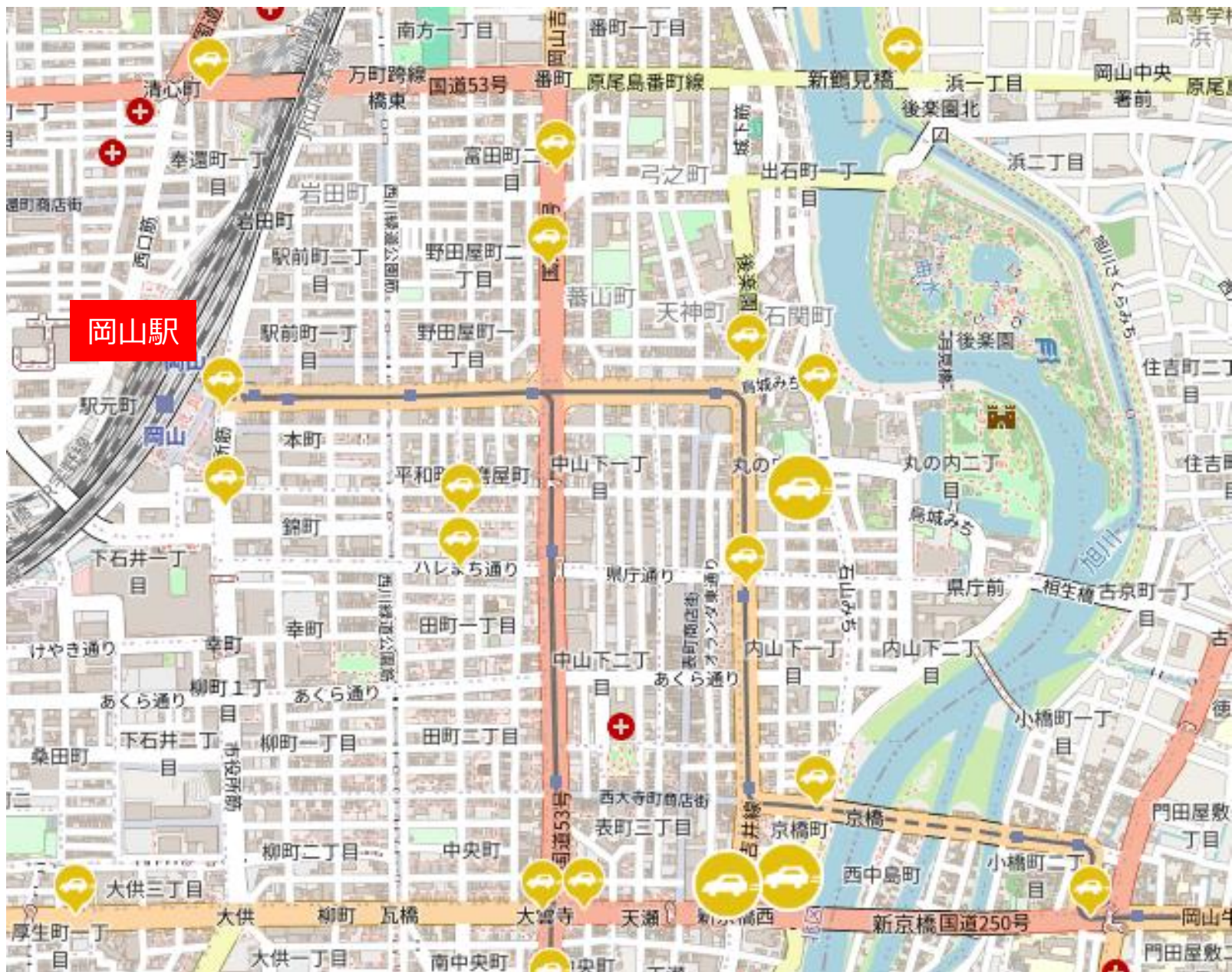


順位	市区町村	発生個所	発生件数
1	倉敷市	211	522
2	岡山市北区	147	329
3	岡山市南区	128	299
4	都窪郡早島町	83	215
5	岡山市中区	56	124

※コンテスト参加者の期間中データより

アラート：急加速

※急加速アラートのみ表示



順位	市区町村	発生個所	発生件数
1	倉敷市	29	65
2	岡山市北区	20	44
3	岡山市南区	13	37
4	岡山市中区	9	23
5	都窪郡早島町	6	13

※コンテスト参加者の期間中データより

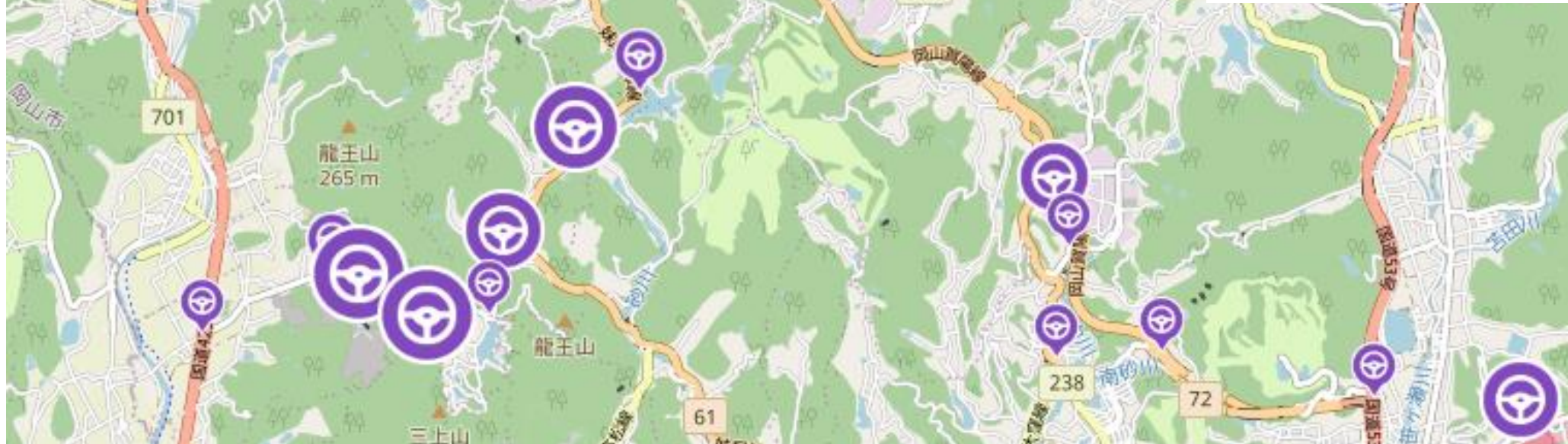
アラート：急ハンドル

※急ハンドルアラートのみ表示



順位	市区町村	発生個所	発生件数
1	岡山市北区	55	150
2	加賀郡吉備中央町	22	94
3	岡山市南区	20	55
4	倉敷市	20	54
5	笠岡市	12	46

※コンテスト参加者の期間中データより



アラート：速度超過

※速度超過アラートのみ表示

順位	市区町村	発生個所	発生件数
1	倉敷市	781	2357
2	岡山市北区	356	1087
3	小田郡矢掛町	249	788
4	総社市	125	664
5	岡山市南区	198	626

※コンテスト参加者の期間中データより



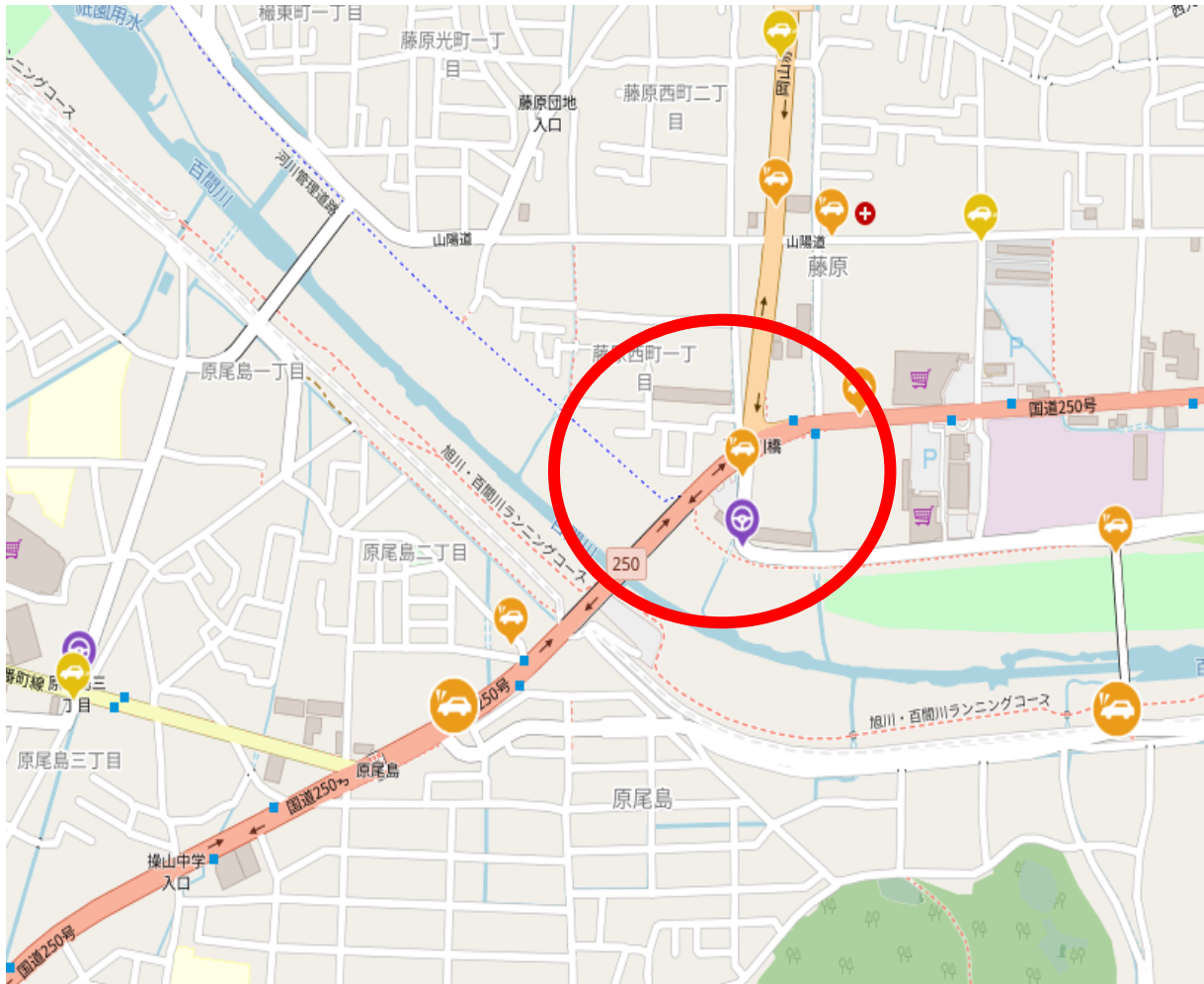
テレマ交通安全マップ（危険運転箇所の可視化）と 事故発生箇所

【車】対【自転車】の接触事故

①

【住所】 岡山県岡山市中区藤原西町1丁目

【事故】 車が交差点左折時に横断中の自転車と衝突

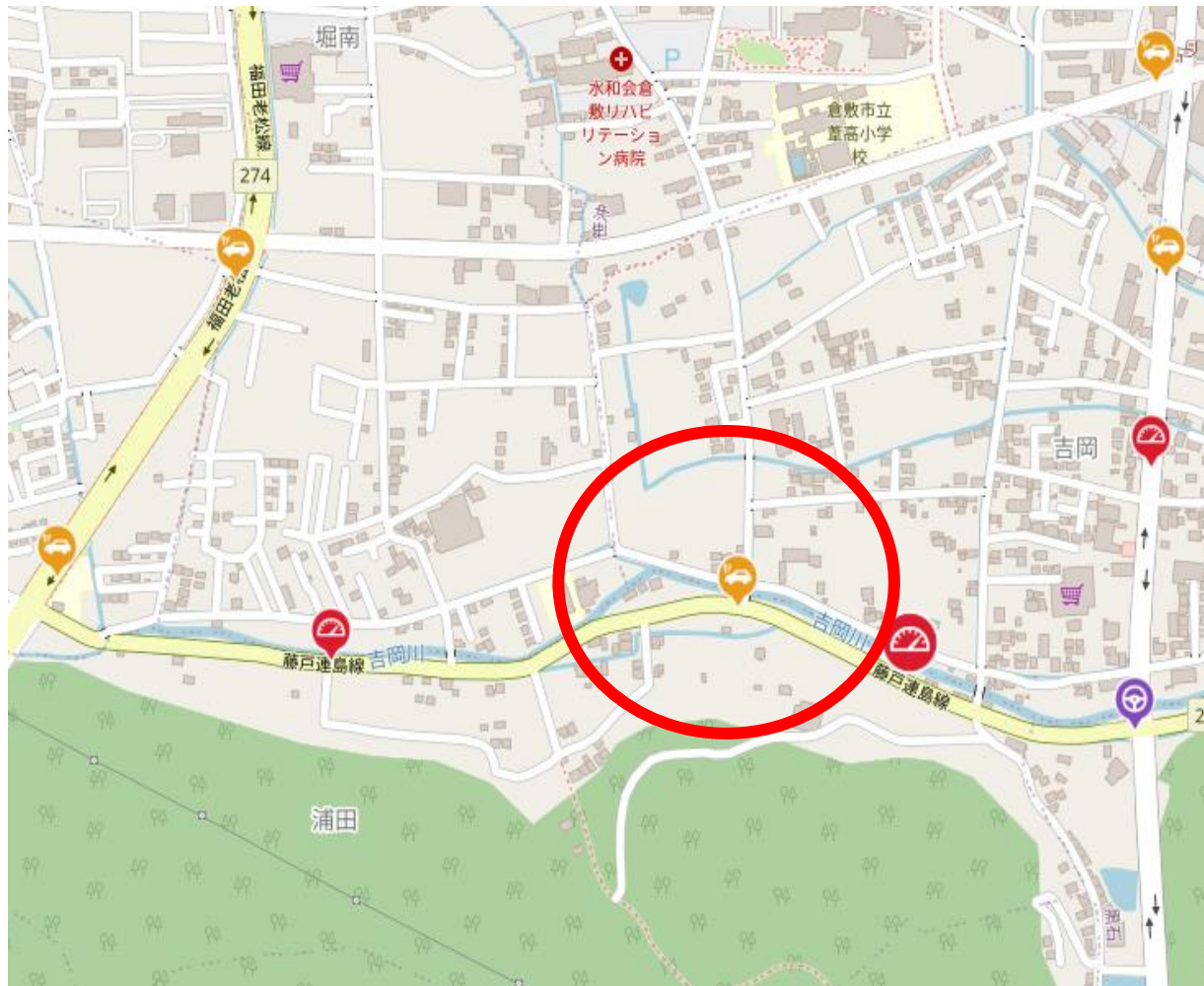


【車】対【自転車】の接触事故

②

【住所】 岡山県倉敷市浦田 1 5 1 9

【事故】 車が川沿いの道を直進中、左方からの走行してきた自転車と衝突

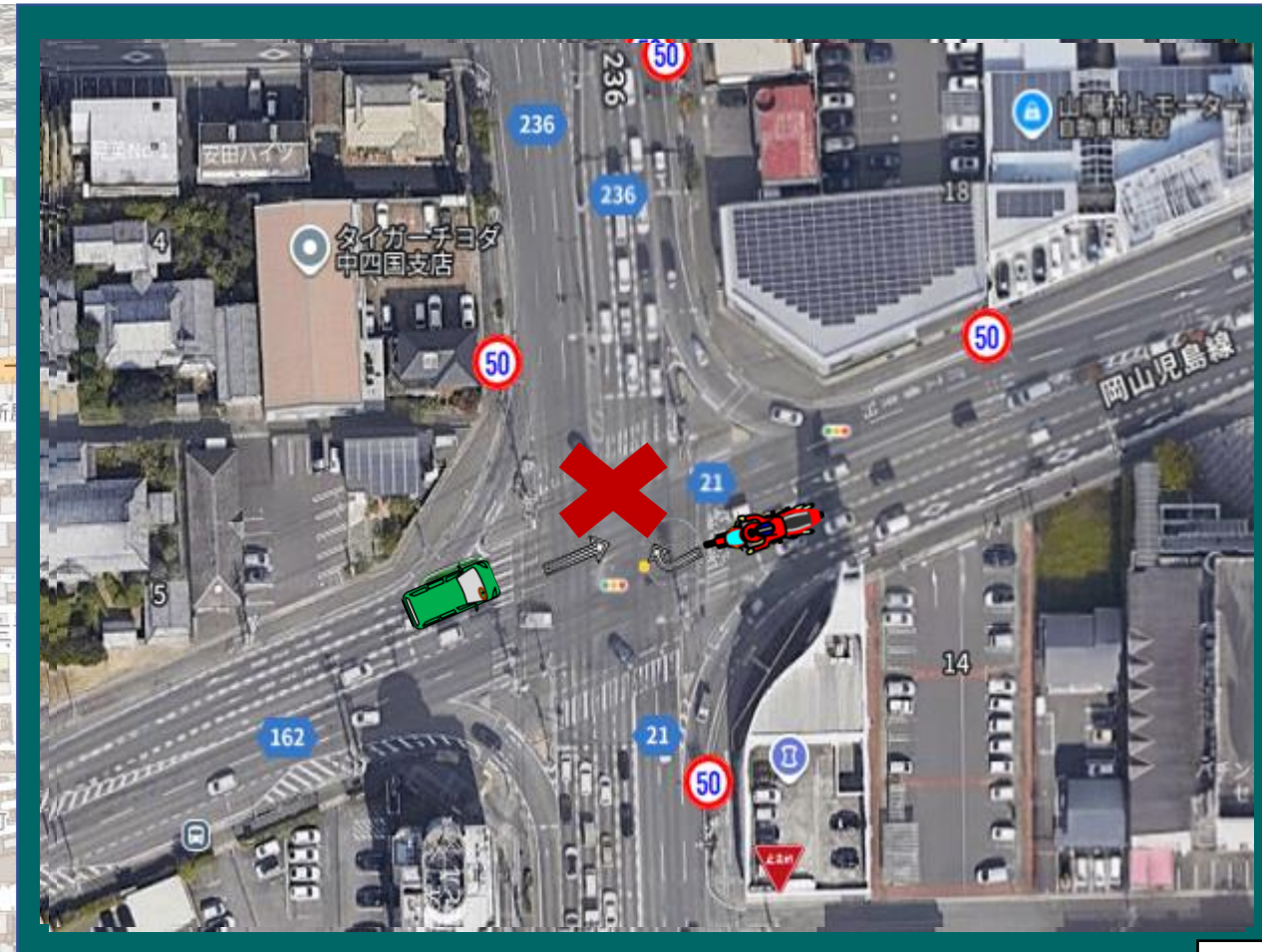
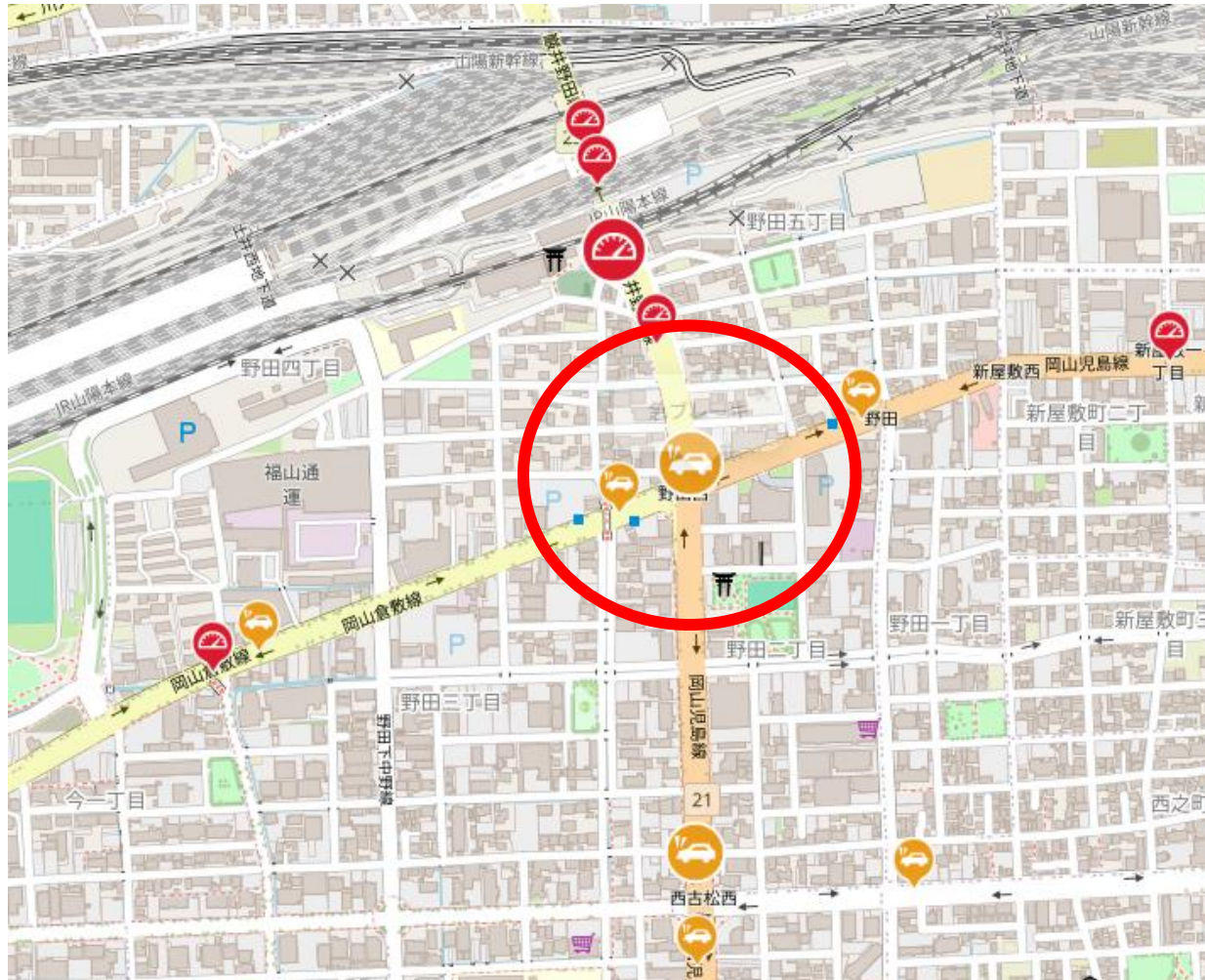


【車】対【バイク】の接触事故

③

【住所】 岡山県岡山市北区野田 4 丁目

【事故】 車が赤信号無視で交差点に進入、対向右折してきたバイクと衝突

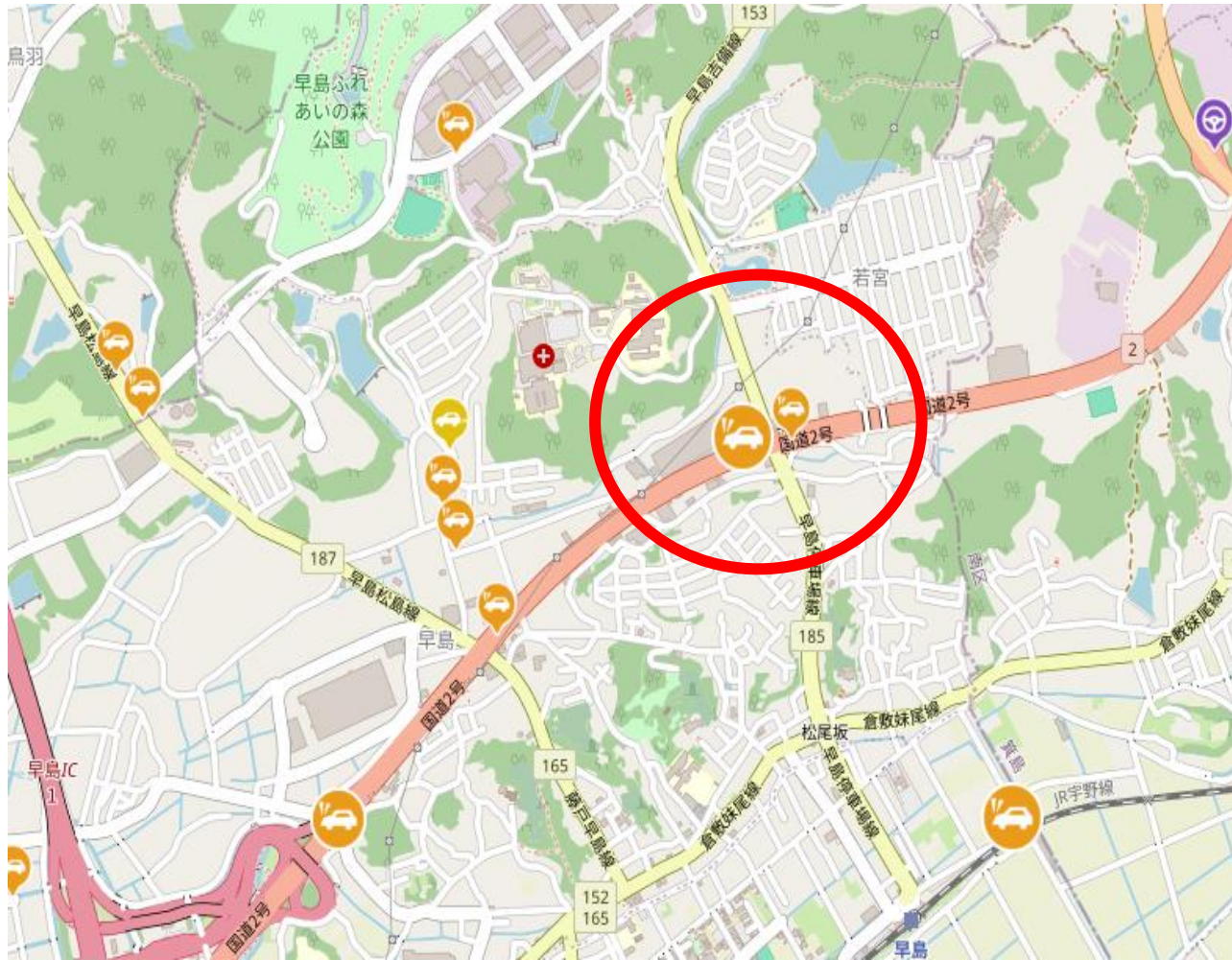


【車】対【車】の接触事故

④

【住所】 岡山県都窪郡早島町早島3487

【事故】 交差点内において車が右折時、対向直進の車と衝突（双方青信号）

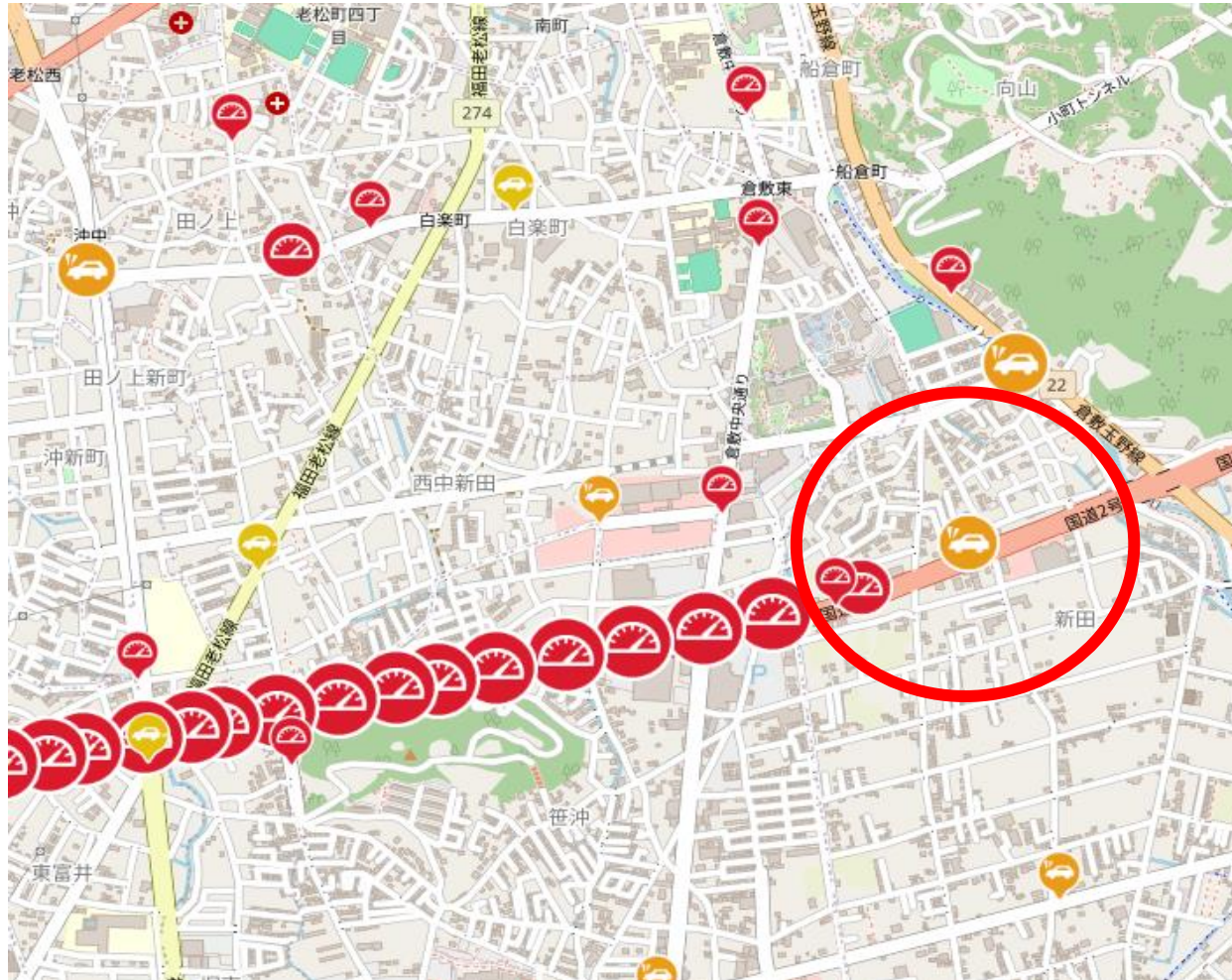


【車】対【歩行者】の接触事故

5

【住所】 岡山県倉敷市新田 2 9 7 0

【事故】 夜間、車が制限速度を超えて国道走行中、道路上にいた歩行者に接触

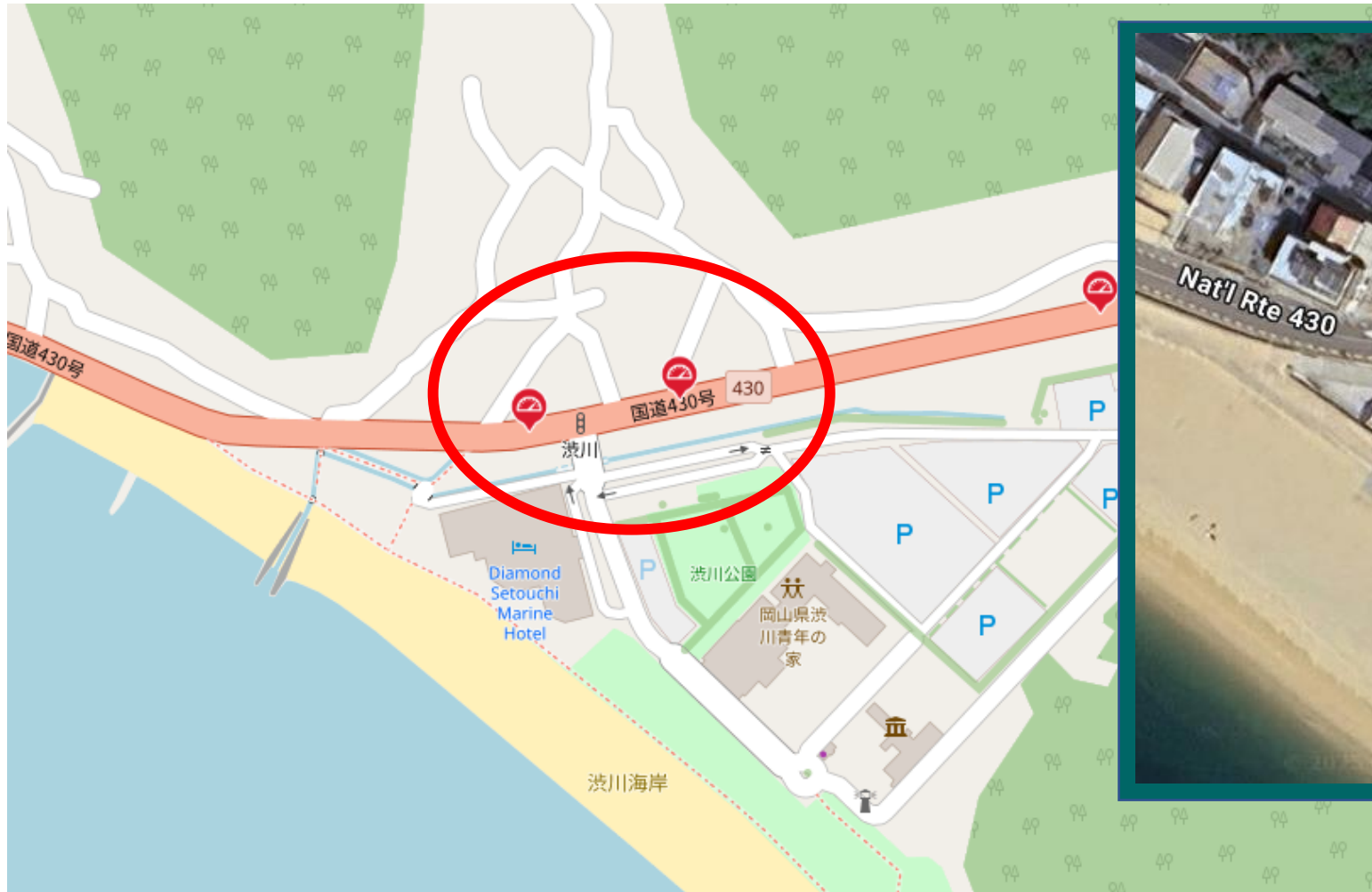


【車】対【歩行者】の接触事故

⑥

【住所】 岡山県玉野市渋川 3

【事故】 車が道路横断中の歩行者に気づくのが遅れ衝突

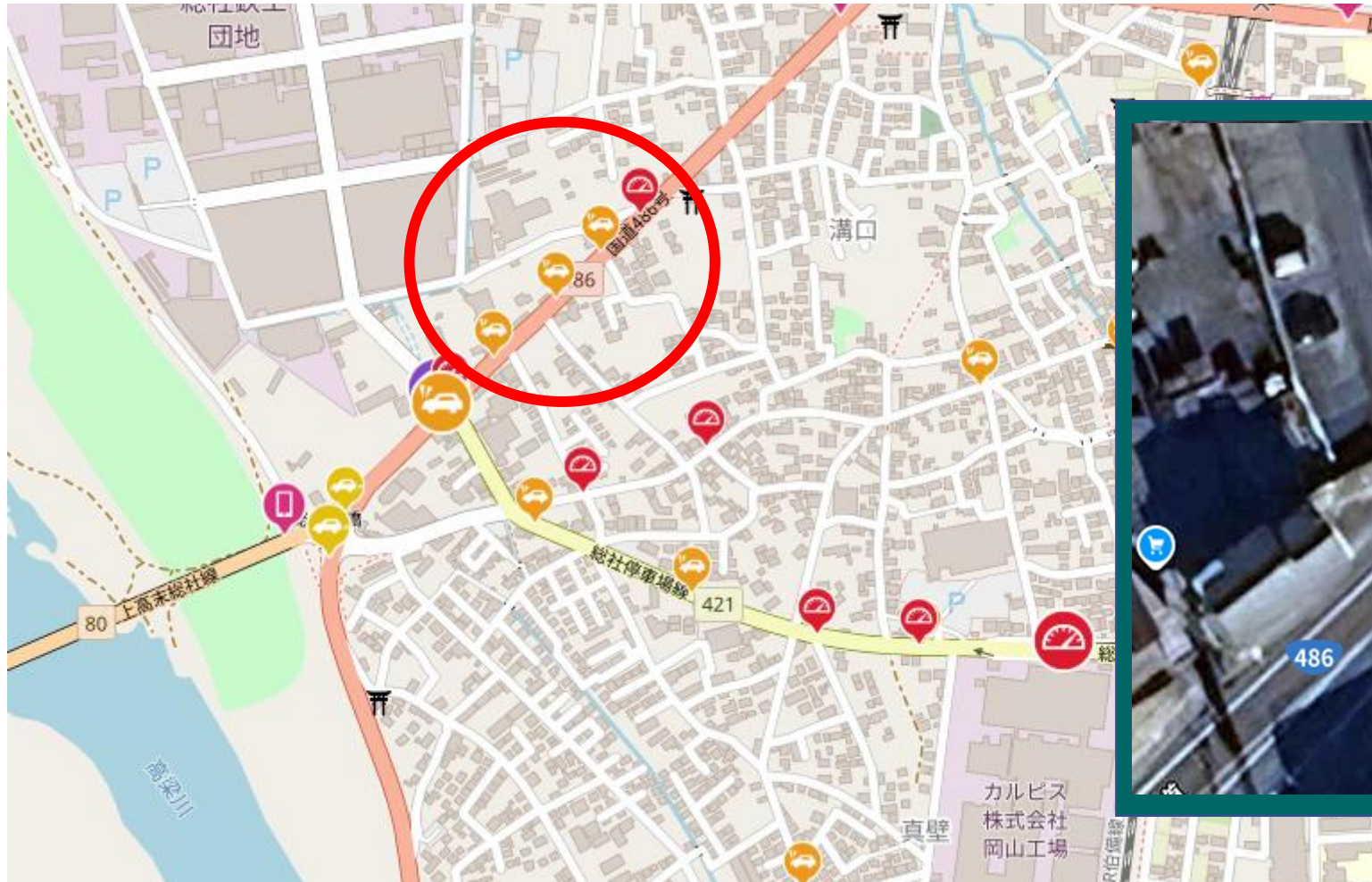


【車】対【バイク】の接触事故

⑦

【住所】 総社市真壁 1 2 3 1

【事故】 車が路外へ右折する際、対向直進のバイクと衝突

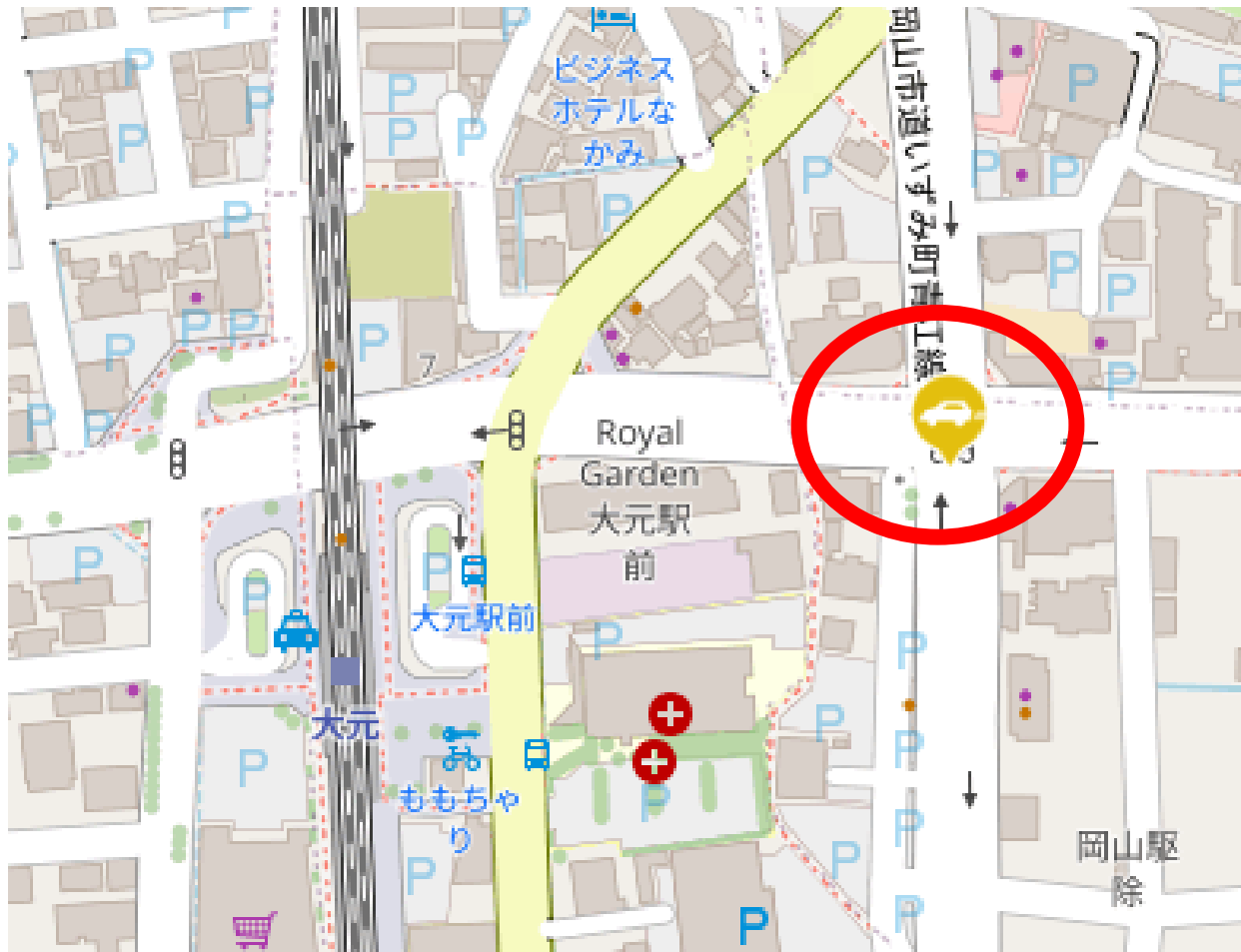


【車】対【車】の接触事故

⑧

【住所】 岡山市北区東古松 3 丁目

【事故】 車が赤信号で進入、右から直進の車と衝突

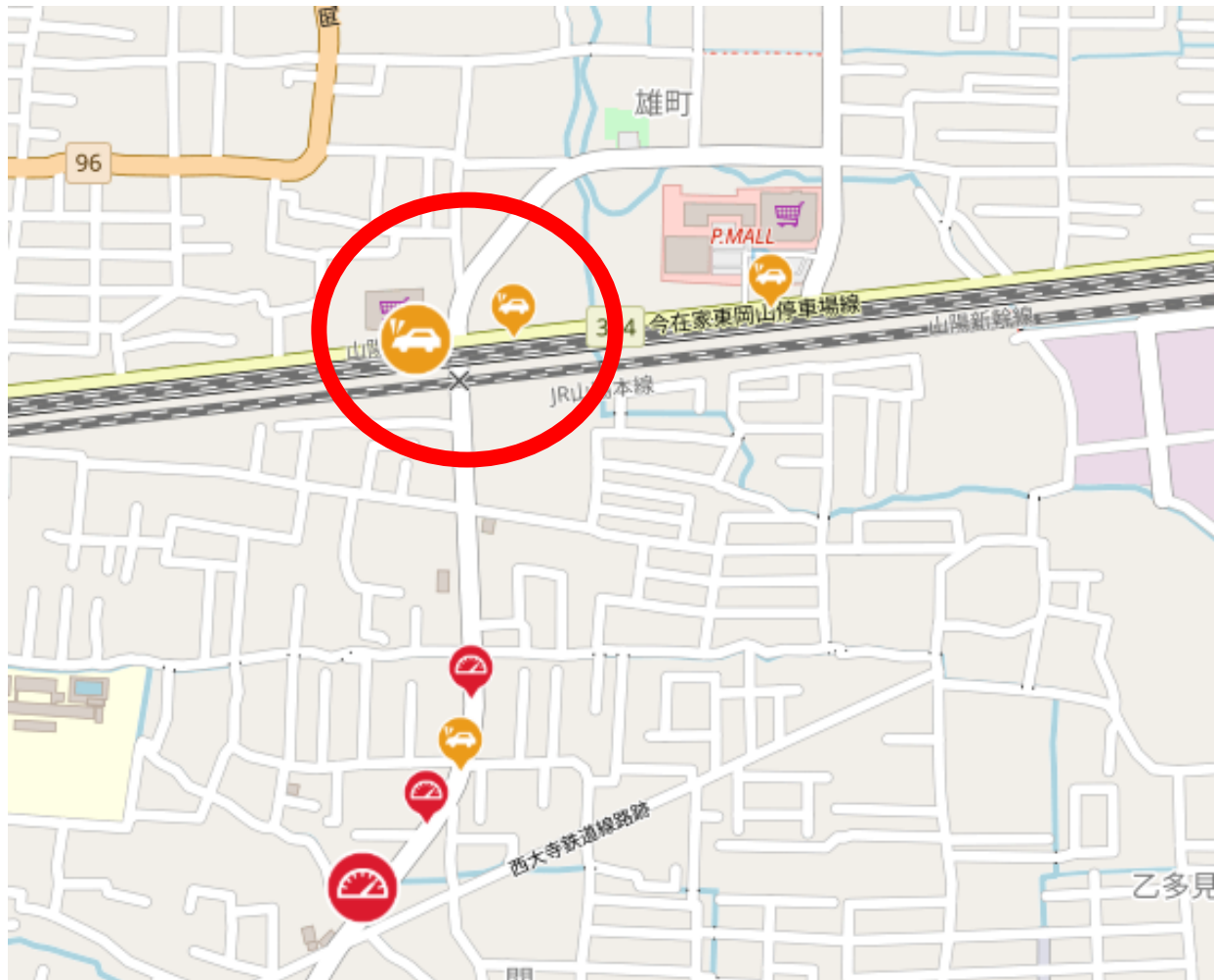


複数事故発生箇所

⑩

【住所】 岡山県岡山市中区雄町 1 5 3 付近

【事故】 新幹線高架下の横断歩道付近は事故多発地点





『冬のDigi田甲子園』で優勝し、内閣総理大臣賞を受賞



～福井県・福井県警察と取り組んだ

「デジタル（テレマティクス技術）を活用した新たな交通安全対策」～

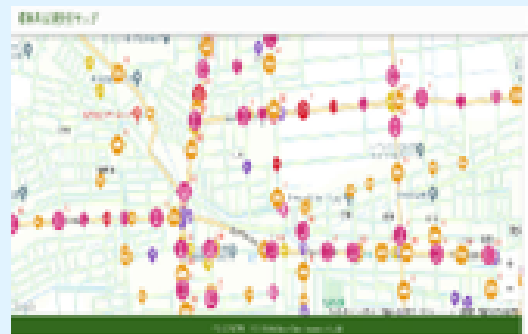
Digi田甲子園とは？

- デジタルの活用によって地域の個別課題を実際に解決した企業・団体等の事例を募集し、最も優れた事例を『**内閣総理大臣賞**』として表彰する制度
- 令和4年度に創設された制度で、夏は地方自治体、冬は民間企業・団体等を対象に開催
- 令和4年度、あいおいニッセイ同和損保は「冬のDigi田甲子園」において、**172件の応募の中で見事優勝を勝ち取り、岸田文雄内閣総理大臣より表彰を受けました。**

福井県・福井県警との取り組み

- 弊社のテレマティクス技術により県内ドライバー（454名）の運転データを取得し、危険運転発生地点を示す「**福井県交通安全マップ**」を作成・公開
- 取得したデータを活用し、事故実績に基づく事後対応ではなく、危険運転エリアに対する**先手先手の対策**を行うことで、事故の未然防止を志向

<福井県交通安全マップ>



■実績・効果 『小学校通学路での安全総点検と具体対策に貢献』

交通安全対策

「福井県交通安全マップ」の活用により、
福井市明新地区が新たに
ゾーン30エリアに指定



デジタル人材育成

「福井県交通安全マップ」を用いたデ
ータ分析学習が実施され、
小中学生が通学路の交通安全対策
を検討・発表



岡山県警・交通安全協会とコラボしたチラシ作成


岡山県警察


あいおいニッセイ同和損保


**一般財団法人
岡山県交通安全協会**



あいおいニッセイ同和損保は、安全・安心な岡山県の実現に向け、『岡山県警察』・『岡山県交通安全協会』とともに取り組んでいます

岡山県警とあいおいニッセイ同和損保は、安全・安心な岡山県の実現に向け連携協定を締結しています

テレマティクス自動車保険のデータが地域・社会の課題解決に役立っています

一人ひとりが安全運転を楽しむことで
課題解決を図る価値創造

エコドライブ 走行データ 寄付

地域・社会

交通事故 削減
CO₂排出量 削減
危険な道 の整備
移動回数の削減
世界での 危機管理

創る、
地域・社会の安心を

SAFE TOWN DRIVE

～走るごとに、安心な町づくり～

安全・快適になった地域・社会が
“あなたを守る安心へ”

事故被害軽減 減災 健康・予防

1 総務
各々の運転状況を知る機能

2 向上
運転技術を高める機能

3 持続
モチベーションの維持を促す機能

安全運転を楽しむ

お客さま

岡山県の交通安全マップをご確認ください

「急減速発生率」に基づく地域の危険箇所候補と「走行量」を地図上で可視化した「交通安全マップ」を作成しました。
本マップの活用を通じて、安全・安心な社会の実現に寄与することを目指しております。




急減速発生率（危険箇所候補を表示）

色が濃い箇所は急ブレーキが
高頻度で発生しているため注意！

発生率 高 ← → 発生率 低

●急減速発生率の高いエリアほど赤に近い色で表現
●急減速発生率に応じて6つのランク区分に分かれており、枠内に
表示されている数字が小さいほど発生率が高いエリア

走行量（車が多く通る箇所を表示）

色が濃い箇所は特に車通りが
多いため注意！

走行量 多 ← → 走行量 少

●走行量の多いエリアほど濃い青色で表現
●走行量に応じて6つのランク区分に分かれており、枠内に表示さ
れている数字が小さいほど走行量が多いエリア

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

MSAAD INSURANCE GROUP

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1
https://www.aioinissai.co.jp/

※急減速発生率等は当社基準に基づいたものであり、その正確性等を断言するものではありません。当社の許可なく本チラシの一部、または、全部を複製・転載することを禁止します。

●ご相談・お申込み先

岡山県警察からのお知らせです

運転中の
スマホだめ!!!

「ながらスマホ」による
死亡・重傷事故が急増!!

携帯電話等を使用していると
死亡事故の確率約4倍!



警察庁・岡山県警察

本紙面は岡山県警察が提供する交通安全や防犯CSR活動の一環として、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社のチラシ面をお借りして、広報させていただいております。岡山県警察が特定の商品やサービスを推奨するものではありません。